

# 2019年 高校生国際会議 実施計画

2019年2月26日更新

スプラタルカ

## 趣 旨

本国際会議を通して、参加国の高校生が相互に意見を交換し、お互いの歴史や文化や習慣についての理解を深めることで、国を越えた相互理解を目指す。同時に、恩納村及び県内の高校生が世界へ目を向け活躍する人材育成の機会とする。

## 国際こども会議 概要

### 1. 会議の運営

主催：「高校生国際会議実行委員会」、スプラタルカ

後援：恩納村教育委員会

### 2. 開催期日（予定）

2019年3月21日（木曜日）

日本時間 14:30 – 16:30

台湾 13:30 – 15:30

インドネシア 12:30 – 14:30

マレーシア 13:30 – 15:30

### 3. 会議参加者（4カ国） \*各国の希望者（有志） \*高校生相当

① 日本： 恩納村及び県内在住高校生（20名～40名程度）

② 台湾： 新營高級中學（台南市）（10名～30名程度）

<http://w3.hysh.tn.edu.tw/www/home.php>

③ インドネシア： SMP Negeri 2 Yogyakarta（ジョグジャカルタ）（10名～30名程度）

<https://smpn2yogya.sch.id/>

④ マレーシア： Batu Kawan Secondary School（ペナン）（10名～30名程度）

<http://smkbatukawan.blogspot.com/>

### 4. 会議内容

テーマ：「大人って何？」

「What is an adult?」

\*実際には、具体的な3つの質問を通して議論をする。

## 5. 会場

日本：恩納村博物館 1 階研修室

台湾：学校内

インドネシア：学校内

マレーシア：学校内

## 6. 会議形式

- ビデオ通話を使った4ヶ所同時中継（大型スクリーンに映す）
- 会場を解放し、見学者は会議を自由に見学できる。ただし、参加国の状況によっては閉じた集まりであっても構わない。（日本側は自由見学とする。）

## 7. 会議の目的

国を越えた普遍のテーマである、「大人とは何か？」について、自ら考え、その上でお互いの意見や考えを交換することで、本テーマについての理解を深める。

また、他国の高校生の意見を聞き、そして議論することで、国による考えの違いやまた共通点を実感し、世界についての理解を深める。

そして、このような活動を通して、ボランティアスタッフとしての参加も含め、リーダーの育成を促す。

## 国際会議のプログラム構成

\* 日本時間

場面	時間	会議の流れ	会議の詳細
あいさつ	14:30-14:31 (1分)	Ice Break タイム！ <全員>	参加者の緊張をほぐす。 ● 各国のことばで一緒にあいさつを行う。
	14:32-14:34 (2分)	各国司会者のあいさつ <各国司会者>	日本、台湾、インドネシア、マレーシアの順番で、各国ひとことのアいさつ。
大人の 伝統行事 や儀式	14:35-14:51 (紹介 2分、 質問 2分。 各 4分×4)	大人になるための伝統行事や儀式の紹介 (日本、台湾、インドネシア、マレーシア) <各国担当者>	大人になるための伝統行事や儀式をひとつ紹介する。 ● 写真やビデオや図を使って紹介する。 ● それぞれに質問する。
	14:55-14:58 (3分)	休憩	3分間の休憩（トイレ休憩）
見交換 に沿った 具体的質問		テーマに沿った質問に対する意見の発表 (3つの質問に沿って、個人単位で意見を	主題「大人って何？」というテーマのもと、具体的な質問を通して意見を交わす。 ● 事前に3つの質問を出し、ワークシー

	<p>15:00-15:15</p> <p>15:15-15:30</p> <p>15:30-15:45</p> <p>(各 15 分×3 : 45 分)</p>	<p>発表する。)</p> <p>&lt;個人単位&gt;</p> <p>質問 1 : 「<b>そもそも、大人って何?</b>」</p> <p>質問 2 : 「<b>理想の大人と、現実の大人について</b>」</p> <p>質問 3 : 「<b>どんな大人になりたい?</b>」</p>	<p>トに自分の意見をまとめておく。(事前準備)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 意見発表は、個人単位で行う。</li> <li>● 発表者は英語で発表してもよいし、日本語で発表してもよい。(スタッフが通訳する。)</li> <li>● <u>国を指定せず</u>、自由に意見を述べる。(挙手方式で、全体司会者がグループ(国)を選び、グループ内ではグループ側が発表者を選択する。)</li> <li>● 回答が必要な場合は、基本的に本人が回答する。</li> <li>● 時間を見ながら、適当なところで、次の質問に切り替える。</li> </ul>
その他の意見	<p>15:55-16:00</p> <p>(5 分)</p>	<p>その他の意見の発表</p> <p>(最後に、その他の意見を求める。)</p> <p>&lt;希望者&gt;</p>	<p>全体を通して、まだ出ていない意見を求める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>国を指定せず</u>、自由に意見を取る。</li> <li>● <u>会場(観客)からの意見や質問</u>も取り上げる。</li> <li>● 時間を見ながら、適当なところで切り上げる。</li> </ul>
終わりのあいさつ	<p>16:02-16:03</p> <p>(1 分)</p>	<p>会議をまとめる</p> <p>&lt;全体司会者&gt;</p>	<p>最後に会議を簡単にまとめる。</p>
	<p>16:04-16:05</p> <p>(1 分)</p>	<p>国際会議終了のあいさつ</p> <p>&lt;各国司会者&gt;</p> <p>*ビデオ通話の終了</p>	<p>国際会議終了のあいさつ。</p> <p>*<u>ビデオ通話を終了</u>する。</p>
	<p>16:07-16:10</p> <p>(3 分)</p>	<p>休憩</p>	<p>3 分間の休憩 (トイレ休憩)</p>
全体のまとめ	<p>16:10-16:20</p> <p>(10 分)</p>	<p>本会議のまとめ</p> <p>感想の発表とワークシート記入</p> <p>&lt;全員、観客&gt;</p>	<p>今日の会議について感想を述べる。(挙手方式)</p> <p>また、<u>ワークシート</u>に記入してまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 各会場(各国)別々に行く。(ビデオ通話は終了している。)</li> <li>● 今回の会議について意見や感想を取る。</li> <li>● <u>会場(観客)からも意見や感想</u>を取る。</li> <li>● <u>ワークシート</u>に自分の感想を書き込む。</li> </ul>

	16:25-16:26 (1分)	国際会議終了のあいさつ <全体司会者>	会議の終了を伝える。  * 国際会議終了
--	---------------------	------------------------	----------------------------

## 事前準備

- 各自に、「大人」について改めて考えてもらい、テーマに沿った具体的な3つの質問について、ワークシートに答えてもらう。(宿題)
  - 出来るだけ具体的に記入させる。
  - 回答は、複数あってもよい。
- 事前研修で、沖縄と学校の紹介資料を作成する。
  - 地域紹介は、お互い事前(会議開催前)に紹介するので、そのための資料を作る。(時間を節約するため、本会議では行わない。)
  - 沖縄の写真と学校の写真を選択する。
  - 紹介用の図も作成する。英語の説明も加える。
  - 作成した資料は、事前に他のグループ(国)にファイルとして送信する。
  - 事前研修では、送られてきた、他のグループの地域紹介を学ぶ。(3地域)
- 事前研修で、大人になるための伝統行事や儀式の発表を準備する。
  - グループ(国単位)としてひとつ選び、その発表を準備する。
  - 大人になるための伝統行事や儀式について意見を出し合い、ひとつを選ぶ。
  - それを紹介する準備をする。(道具、役割)
  - 写真や図やビデオを用意する。
- 司会(進行役)を二人決めておく。(各国)
  - 会議の進行を担当する。(英語が出来なくてもよい。通訳を前提。)
- 通訳に生徒を加えてもよい。(各国)
  - 会議の通訳を担当する。その場合、スタッフが支援する。
- 大人になるための伝統行事や儀式の発表役を決めておく。(各国)
  - 人数は、発表の内容に合わせる。

## 交流中の約束事

- 相手の発表には、必ず質問や意見を返す。
- 相手の意見や質問を理解しようと努める。質問や意見ではない、安易な価値判断や非難は行わない。 (悪い例:「それは間違い!」「それはおかしい!」)

## 意思疎通の流れ

- 原則、お互いの母語で会議を進め、通訳を介して意思疎通を図る。
- 出来れば、自分の意見を英語で準備する。
- 意思疎通の流れは以下の通り。  
「発表者(母語)」→「通訳(英語)」→

→<インターネット>→「通訳（母語）」→「相手生徒」  
「質問者（母語）」→「通訳（英語）」→  
→<インターネット>→「通訳（母語）」→「相手生徒」

## 補 足

1. 参加者は、英語の能力によって選別されることはない。会議のテーマに関する考えや積極的に参加する意思をもとに選考する。

## 国際会議開催までの日程

1. 2月12日（火）～3月15日（金） 参加者・ボランティアスタッフ 募集期間（募集範囲：沖縄本島全域）  
\*参加希望者は、研修前にワークシートを記入しておく。
2. 3月2日（土）9:00 – 12:00 第一回実行委員会開催  
\*ボランティアスタッフを含む。
3. 3月16日（土）8:30 – 12:00 第1回事前研修（意見のまとめ、発表準備）
4. 3月21日（木）11:00 – 14:00 第2回事前研修（発表練習、最終確認）  
\*集合前に昼食を済ませておく。
5. 3月21日（木）14:30 – 16:30 **本会議開催**

## 問い合わせ先

スプラタルカ

〒904-0305 沖縄県読谷村都屋 369 代表：本田勝也

info@supratarka.org

<https://www.supratarka.org/>

<https://www.facebook.com/supratarka/>

# Supratarka

<https://www.supratarka.org/>

info@supratarka.org

